

屋台・キッチンカーブース

催しのテーマは「食べる」です。

65店舗、約200種類の屋台とキッチンカーでは、B1グランプリで優勝したなみえ焼きそばや町自慢の国見バーガー、朝のドラマで有名になったまめぶ汁に長い行列ができました。何店もはしごをして両手いっぱい荷物を持って歩く人も多数見られ、おもしろいお土産をいっぱいお土産に、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の人たちでにぎわいました。また、出店者から、「雨のイベントなのに来場者が多い」、「国見町のイベントには人が集まる」といった声も聞かれました。



特設ステージ

特設ステージでは、ぺんぎんナッツの司会で、福島のご当地アイドルや短期大学のダンス、よさこい踊り、町体育協会の3B体操・健康体操、春日神社太々神楽、シニアバンドの演奏などが繰り広げられました。商工会青年部が企画した「国見バーガー早食い選手権」では、子ども部、女性部、無差別級の部にわかれて開催され、雨を吹き飛ばす熱い戦いが展開されました。また、この催しにあわせて、奥山家住宅も公開され、多くの見学者が訪れました。閉会式は、会場の全員で、元気よく「フードフェスタ！次回も食べ尽くしちゃっていいんじゃないの！」と声をそろえ、締めくくりました。今回の催しは、町の若者や女性が行行委員会を組織して開催し、商工会工業部会や体育協会所属の野球部員、文化財ボランティアなどが、この催しを支援しました。

くにみ春のフードフェスタ

「おいしい」がいっぱい！

3月30日、商店街をステージに「奥州街道と真ん中！くにみ春のフードフェスタ」が開催されました。

開会式では、石塚勝美実行委員長、続いて太田久雄町長があいさつ。八島博正町議会議長をはじめと

した来賓祝辞の後、石塚委員長の開会宣言でフードフェスタがスタートしました。

朝からあいにくの雨でしたが、町内外から大勢の人が来場し、会場は傘の花で埋め尽くされました。

1 石塚委員長と実行委員のみなさんが開会を力強く宣言 2 雨の中、色とりどりの傘、多くのお客様で賑わいました 3 町外からのかわいいお客様 4 見て見て「チョコバナナ」食べて、っこり 5 国見バーガー早食い選手権（子どもの部）

6 国見バーガー早食い選手権（無差別級） 7 商工会女性部のみなさん 8 内谷太々神楽 9 ご夫婦でご来場いただきました 10 奥山邸で展示されたお雛さま

